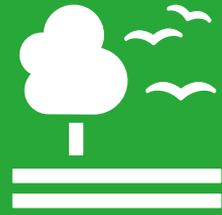




15 陸の豊かさも
守ろう



陸の豊かさを守る ことはなぜ大切か

目標の内容は何ですか。

持続可能な形で森林を管理し、砂漠化に対処し、土地の劣化を食い止め、逆転させるとともに、生物多様性の損失に歯止めをかけることです。

なぜ、この目標が設定されたのですか。

森林は、地球上の陸地面積のほぼ 31%を占めています。私たちが吸う空気から私たちが飲む水、さらには私たちが口にする食料に至るまで、森林は私たちの生命を維持する役割を果たしています。

考えてみてください。約 16 億人が生計を森林に依存しています。世界の貧困層のほぼ 75%は、土地劣化の直接的な影響を受けています。陸生動植物・昆虫種全体の 80%以上が森林を住処としていることはご存知でしたか。しかも、すでに知られている 8,300 の動物種のうち、8%はすでに絶滅し、さらに 22%が絶滅の危機に瀕しています。

生物多様性とこれによって支えられる生態系サービスは、気候変動への適応と防災に関する戦略の基盤にもなりえます。気候変動の影響に対する人間のレジリエンスを高めるような恩恵を提供で

16 億人近くが
生計を森林に
依存し、その中
には 7,000 万
人の先住民が
含まれます。

きるからです。

森林と自然は、レクリエーションや精神衛生にとっても重要です。自然景観が精神的価値、宗教的信条や伝統的な教えと密接に結びついている文化も多くあります。

問題の是正には、どれだけのコストがかかりますか。

国連森林フォーラム事務局は、世界規模で持続可能な森林管理を達成するためには、年間 700 億~1,600 億米ドルが必要になると見えています。生物多様性条約によると、今世紀半ばまでに世界レベルで生物多様性の損失を食い止めるためには、年間 1,500 億~4,400 億米ドルが必要になる見込みです。

問題を是正しなければ、どれだけのコストがかかりますか。

生物多様性は、ローカルからグローバルまで、あらゆるレベルで多くのサービスを提供しているため、生物多様性損失への対策も、情緒的なものから功利的なものまで、多岐に及びます。例えば、昆虫をはじめとする花粉運搬生物は、グローバル食料経済に年間 2,000 億米ドルを超える価値をもたらしていると見られます。全世界で上位を占める処方薬の 4 分の 3 は、植物エキスに由来する成分を原料に含むため、これが脅かされることにもなります。人間の活動と気候変動による生態系の混乱に起因する自然災害はすでに、全世界で年間 3,000 億米ドルを超える被害をもたらして

います。森林の破壊と劣化は、全生物種の生息地の喪失、淡水の水質低下、土壌浸食の増大、土地の劣化、そして大気中への炭素排出量の増大を引き起こします。つまり、森林保護の対策を取らなければ、地球と私たちのコミュニティ双方の健康に害が及ぶのです。

私たちには何ができるのですか。

私たち自身の存在によって、私たちが属する生態系が変わってしまうことは避けられませんが、私たちの選択によって、多様性を支えることも、その価値をおとしめることも可能です。

私たちが生物多様性維持のためにできることとしては、リサイクル、持続可能な供給源を利用した地産地消の食生活、必要なものに限った消費、効率性の高い空調システムを通じたエネルギー使用の抑制などが挙げられます。

私たちは、野生生物も尊重し、その生態を混乱させないよう、責任ある形で倫理的に運営されたエコツーリズムにのみ参加しなければなりません。

保護区を設け、しっかりと管理すれば、健全な生態系を支えることができ、これが人間の健康維持にもつながります。よって、こうし

た保護区の開発と管理には、地域社会の参画を確保することが欠かせません。

目標 15 をはじめ、持続可能な開発目標についてさらに詳しくは、こちらをご覧ください。

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

改訂版・日本語訳：国連広報センター
(2019年3月)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD